



泉小だより

学校教育目標「清く 正しく たくましく」

合言葉「笑顔であいさつ、すすんで学ぶ、泉の子」

令和2年11月20日

No. 7

佐久市立泉小学校

11月は「なかよし月間」 校長講話から…泉小の宝「青い目の人形」

みなさんは、泉小学校にいる、この人形の名前を知っていますよね。そうです。メアリー・ヘンドレン・イズミさんです。メアリーさんたちは、英語では「Friendship doll(友情の人形)」と呼ばれていますが、日本では「青い目の人形」という呼び方が一般的です。今日は「青い目の人形」達のお話をしながら、「なかよし」ということについて考えてみたいと思います。

メアリーさん達が日本に来たのは、今から93年前(昭和2年)のことです。その頃、アメリカでは「日本人は、アメリカに引っ越して来てはいけない」という法律がつけられました。また、日本人でもアメリカのことをよく思わない人が増えて、アメリカと日本の関係は、だんだん悪くなっていました。

こうした様子を大変残念に思っていた一人に、「シドニー・ギュリック博士」という方がいます。博士はアメリカ人ですが、長い間日本に住み、日本の大学で教えていたこともあって、アメリカと日本の仲がよくなることを願っていました。そこで、「国同士の仲がよくなるには、まずは、子ども同士が仲良くなってもらうことが大切だ」と考えました。日本のひな祭りのことをよく知っていた博士は、「ひな祭りに間に合うよう、友情の人形を送ろう」と思いついて、アメリカ中の人々に呼び掛け始めました。

博士が呼びかけると、子どもたちやおうちの方、先生たち、地域の方々など、博士の考えに賛成したたくさんの人が、この活動に協力してくれることになりました。そうやって集められ、日本に送られた人形の数は、全部で12,739体にもなりました。この人形達は、子どもたちやおうちの方たちがつくった手作りの服や飾りを身につけて、名前がわかるようにパスポートや手紙と一緒に、船で日本に送られました。

日本について人形たちは、大歓迎を受けます。ひな祭り当日の3月3日に、東京で盛大な受け入れ式が行われた後は、全国各地に人形が送られました。長野県に届けられたのは全部で286体だったそうです。そのうちの一体が、メアリーさんで、昔の泉小学校に届けられました。メアリーさんが届けられた日には、全校のみんなで校門の前に整列してお迎えしたそうです。それから後、メアリーさんは職員室のガラス戸棚の中に大切にしまわれて飾られていました。時々、先生が教室に抱いて行って、子どもたちに鳴き声を聞かせたり、みんなでメアリーさんの絵を描いたりしたという話が残っています。

人形を送られた日本の子どもたちも、お返しに、みんなで一人1銭ずつ(今の感覚でいうと20円~50円くらい)出し合って、58体の日本人形を送りました。長野県を代表した人形は「長野絹子さん」といいます。日本と同じように、アメリカでも、長い時間をかけて各地でたくさんの歓迎会が行われたあと、博物館などで飾られ、保管されてきたそうです。

さて、この友情の人形交流のあと、日本とアメリカの関係はどうなったのでしょうか。残念なことに、あまりよくはならず、ついに昭和16年には、戦争になってしまいました。しかも、戦争が1年2年と長引くと、平和を願って送られてきた「青い目の人形」のことも、悪く言う人たちが出てきました。昭和18年の新聞には、「たたき壊せ青い目の人形」「憎い敵だ許さんぞ」などの見出しで、人形の処分の仕方について、子どもたちにアンケートをとったという記事も載りました。すると、様々な学校で、全校児童を前に人形が火に投げ込まれたり、竹槍で突き刺されたりということが増えていったのです。その結果、今、日本に残っている人形は、わずか339体になってしまいました。長野県では、29体が残りましたが、その内の1体がメアリーさんです。

泉小学校に残るメアリーさんには、戦争中、どんなことがあったのでしょうか。実は、よくわかっていません。戦争中の記録が残っていないのです。ですが、「メアリーさんが今も残っている」ということは、当時の先生や子どもたちが、この人形を焼いたり壊したりはしなかったということです。多くの学校の人たちが、「敵の国の人形で憎いから」とか、「みんなやっているから」という理由で人形を壊すという方法を選びました。昔の泉小の先生や子どもたちも、敵の国のアメリカのことは憎かったかもしれませんが。日本の多くの学校で人形が壊されていることも知っていたかもしれませんが。でも、人形を壊すという方法を選びませんでした。そのおかげで、今もメアリーさんが残っているのです。

「なかよし」ということを考えるときに、「相手が憎い」とか「みんなやっている」ということを理由にしないというのは、とても大切です。嫌なことをされたからといって、くつを隠したり、相手の持ち物を壊したりして本当に解決するでしょうか。みんなやっているからと、人をバカにしたりいじめたりしてもいいでしょうか。

今月は「なかよし月間」です。この月間では、「人と人が、お互いのことを大切にしていける学習」をしていきます。「本当のなかよし」になるためには、仲が悪くなってしまったときやトラブルが起きてしまったときにどうするかがとても大切です。それぞれの学級で、学習を重ねながら、みなさん自身が、人を大切にしていけるための正しい判断ができる力をつけていって欲しいと思います。



なかよし月間

互いの良さや違いを認め合い、支え合う学級・学校作りをめざし、実践できる子どもの育成をねらってなかよし月間に取り組んでいます。

全校なかよし標語づくり

一人ひとり 個性があるよ 花ひらけ	やめようよ いじめは自分への ブーメラン	ともだちと たのしくすごす いいきぶん	なかよしは 世界の平和を 守るため	ありがとうを いっぱい いおう。
-------------------------	----------------------------	---------------------------	-------------------------	------------------------



なかよし運動

姉妹学級でおいごっこ
(1年生と6年生)

音楽発表会

10月23日(金)の「音楽発表会」では、新型コロナウイルス感染症対策にご理解とご協力をいただきながらご鑑賞いただき、ありがとうございました。子ども達は出番になったら、体育館に行って発表する形式でした。それぞれの持ち時間の中で、子ども達は緊張しつつも集中し、精一杯発表をすることができました。

「きれいな声でリズムに乗りながら、ピアノの音に合わせて歌えた。練習のとき、なかなかきれいに歌えなかったけど、たくさん練習したから、緊張したけど、きれいな声で歌えたからとてもうれしかった。はじめの曲しょうかいもちゃんとがんばったことを伝えられて良かった。」(児童の感想より)



12月の主な行事予定

1日(火) 読書旬間(～8日)	※保護者懇談会(12/9～12/15) ◇ 期間中は短縮4時間授業 ・朝の会 8:20～8:30 ・1時間目 8:35～9:15 ・2時間目 9:20～10:00 ・2時間目休み 10:00～10:15 ・3時間目 10:20～11:00 ・4時間目 11:05～11:45 ・帰りの会 11:45～12:00 ・給食 12:00～12:55 ・清掃 13:00～13:15 ・一斉下校 13:25 ◇ 通知票については、2学期終業式の日に配付いたします。
〃 支部児童会、安全点検日	
4日(金) おはなしの泉(3, 4年)	
8日(火) 児童会、校内図工展(～18日)	
9日(水) 保護者懇談会①	
10日(木) 保護者懇談会②	
〃 <u>学校徴収金口座振替日</u>	
11日(金) 保護者懇談会③	
14日(月) 保護者懇談会④	
15日(火) 保護者懇談会⑤	
17日(木) 学期末大掃除(～25日)	
18日(金) おはなしの泉(1, 2年)	
25日(金) 2学期終業式 集団下校	
〃 下校時刻14:20	
冬休み…12月26日(土)～1月6日(水)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 変更になった予定 読書旬間 12/7～12/18→11/25～12/8

下校時刻

下校時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
15:15	1, 2, 3年	1, 2, 3年		1, 2年	1, 2年
15:20	—	—	1～6年	—	—
16:05	4, 5, 6年	4, 5, 6年	—	3, 4, 5, 6年	3, 4, 5, 6年

10月28日(水)に職員研修として飲酒運転根絶研修を実施しました。佐久警察署交通課の方を講師に迎え、改めて交通ルールとマナーを守り、飲酒運転は絶対にしてはいけないことを誓いました。

なかよし月間中ですが、子どもの人権を脅かす行為として、いじめの他に虐待、体罰、スクールセクハラなどがあります。また、今後コロナ等を起因としたいじめ、差別等にも注視してはなりません。このようなことを含め、ご心配なことがありましたら校内相談窓口までご連絡ください。(文責 教頭 三澤淳志)

泉小学校校内相談窓口 担当：教頭(男性) 養護教諭(女性) 教務主任(男性) 研究主任(女性)
 人権教育主任(女性) 生徒指導主任(女性) 校長(男性)
 場所：職員室、保健室、校長室 電話：62-0394 FAX：62-7048